



力を合わせてゴールを目指せ
～八開地区市民体育大会～

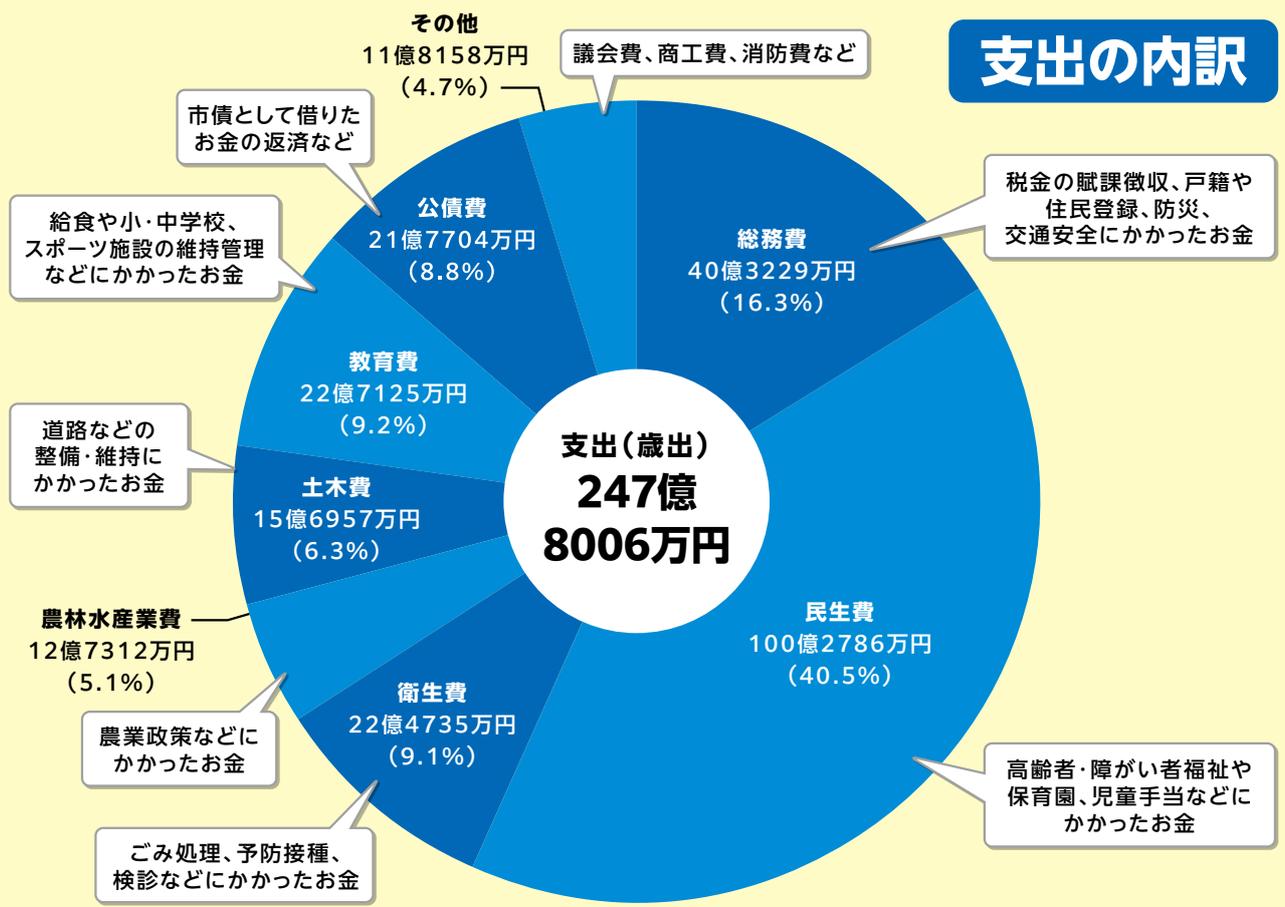
 **愛西市** AISAI CITY
議会だより ASSEMBLY

No.74
2023.11.1

9
月
定
例
会

特集 **令和4年度決算** 2
 議論の中から新発見 4
 一般質問～市政を問う～ 6
イキイキコーナー
第17回 複合型スポーツクラブ佐屋クラブ 19
 取材しました！愛西市の偉人 山田長政 20

支出の内訳



一般廃棄物 最終処分場 適合理化事業



▲ 雀ヶ森町にある最終処分場

Q 処理水の処理量と処理先は。

A 処理量は955トン、海部環境事務組合と三重中央開発で処理。

Q 水質検査で、どの数値が問題か。また、人体への影響は。

A 徐々に安定はしているが、窒素含有量が1ℓ中、60mg/ℓ(ミリグラムパーリットル)を超えることもあり、基準値を満たしていない。また、人体への害はない。

ふるさと応援 寄附金事業

Q 現在のポータルサイト数は。

A 令和2年度までは1社であった。3年度に2社、4年度に2社追加し計5社になった。

Q ポータルサイトで利用が多かったサイトは。

A 楽天ふるさと納税が金額的には約半数を占めている。

Q 寄附金の用途指定は。

A 用途指定の上位は、「良好な環境を未来へつなぐまちづくり」926件、「市長に任」820件、二人ひとりの学びを支えるまちづくり」607件となっている。

Q 県内・県外の寄附者数は。

A 県内429人、県外3103人。

Q ふるさと納税の市への貢献は。

A ふるさと納税を活用し、市外の方から寄附金を集め、特産品を返礼品として送付し、市のPRに寄与した。昨年に比べ、金額で43%増加した。

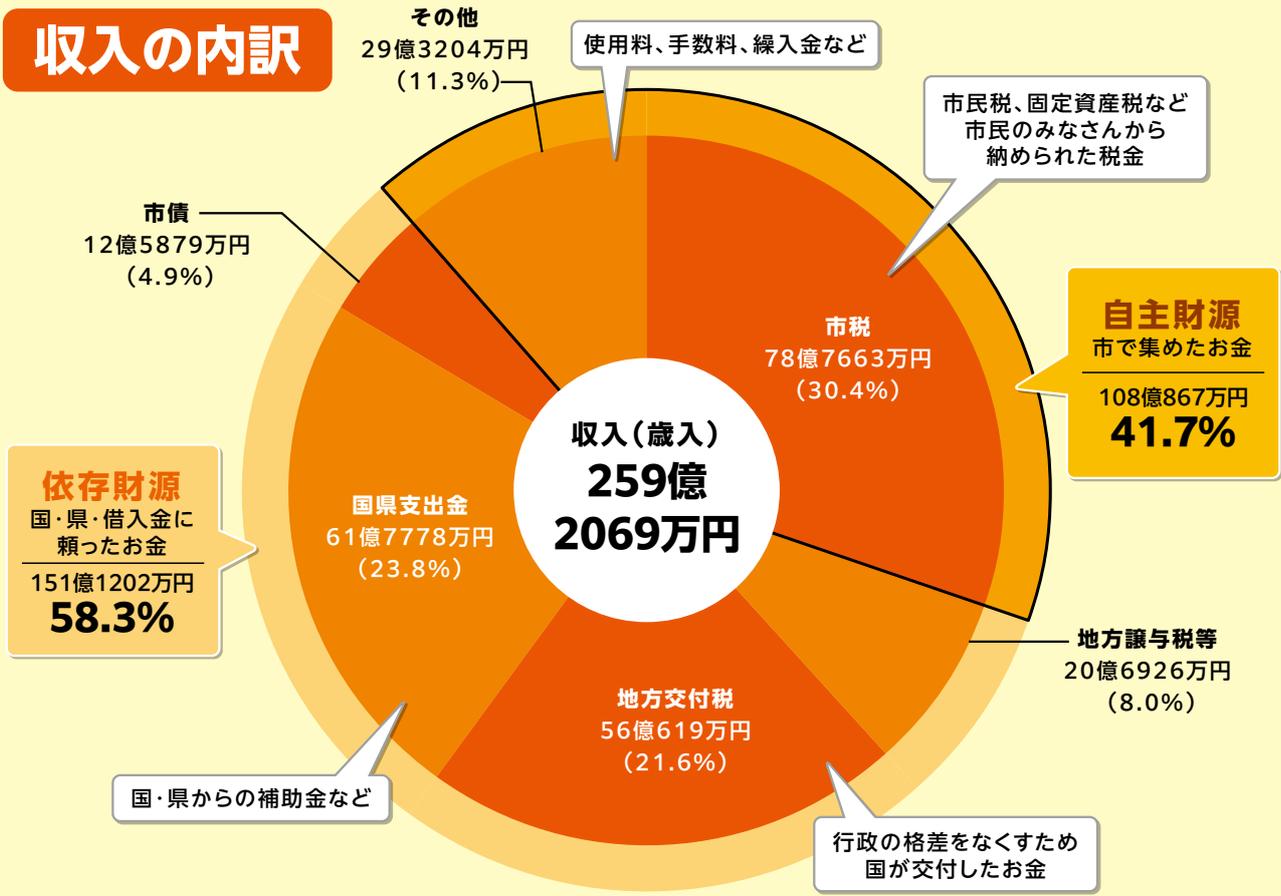
件数 3542件
寄付金 1億370万円

コロナ対策事業

Q コロナ対策の主な実績は。

A 新型コロナウイルスワクチン接種事業 3億5400万円
新生児子育て支援給付金 3070万円
プレミアム付き商品券補助 1億1千万円

収入の内訳



新型コロナウイルス ワクチン接種事業

Q ワクチン接種の未接種者数は。

A 1回目を接種した方が、5万2946人おり、人口数から算出すると約9千人が未接種となる。

Q オミクロン株接種状況は。

A 接種回数3回目以降の方が対象で接種が始まった。これまで2万4846人が接種した。

物価高騰 対策事業

Q 物価高騰対策の主な実績は。

A 市民と事業者を支援するため
上水道料金免除・補助事業 2億1700万円
民間保育所等給食費軽減補助事業 1077万円

発達支援 センター事業

Q これまで各種支援事業が行われてきた。センター開設によって、どの様に拡充したか。またその評価は。

A これまで相談事業は社会福祉協議会が行っていた。開設により、児童発達支援事業と相談事業を同一場所で行うことで利用者の利便性が増した。

地域支援事業も充実し、学校や保育所等に向き相談支援が行えるようになった。

Q 相談の内容は。

A 福祉サービスの利用、健康・医療の関係、家計・経済、人間関係等の相談が多い。

Q 地域別、利用件数は。

A 佐屋地区8人、立田地区6人、八開地区1人、佐織地区6人の計21人。



▲令和4年7月に開所した発達支援センター

議論の中から新発見

コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書の交付サービスを開始します

交付サービス開始に伴い、愛西市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正をします。

Q サービスの時間は。

A 土日祝日を含む午前6時30分から午後11時。

Q コンビニ等に支払う手数料は。

A 手数料は1通当たり117円で、市民の利用料は、住民票の写し、印鑑登録証ともに1通200円になる。

Q システム使用料は。

A 年間136万4千円、そのほかシステム運用保守料など年間通して33万円。

Q コンビニ以外での交付場所は。

A キオスク端末、多機能端末機が設置されている全国のコンビニエンスストア、スーパー、ドラッグストアなどで取得が可能。

道の駅周辺整備工事（東ゾーン）、道の駅再整備工事請負契約の締結をします

道の駅周辺整備工事（東ゾーン）と道の駅再整備工事の請負契約をするため、議会の承認を得ます。

契約金額	周辺整備工事	再整備工事
	10億9230万円	10億8900万円

Q 一般競争入札の参加業者数と落札率は。

A 周辺整備工事入札参加業者数は1社、落札率は99.7%。再整備工事入札業者数は2社、途中で1社辞退した。落札率は95.2%。

Q 今回の契約期間は。

A 周辺整備工事の工程は、令和5年10月から8年2月末までの継続工事を行い完了となる。

再整備工事の工程は、令和5年10月から7年の3月15日まで継続工事を行い完了となる。

带状疱疹ワクチン接種の一部を助成します

带状疱疹の発症を予防するとともに接種費用の負担を軽減するため費用の一部を助成します。

50歳以上の市民で、令和5年10月1日以降に带状疱疹ワクチンを接種した方が対象です。

予防接種を受けた後、必要書類を添えて申請した場合に接種費用を助成します。

398万4千円

Q 带状疱疹ワクチン接種の助成金額の内訳、接種費用、申請受付の期限、予防効果は。

A 生ワクチンは1回当たり4千円で1回接種、不活化ワクチンは1回当たり5千円で2回接種。接種費用は生ワクチンが8千円前後、不活化ワクチンは平均で1回につき約2万円で2回で4万円ほどになる。

申請受付の期限はワクチン接種代の領収書の日付から1年以内。ワクチン接種による予防効果は生ワクチンがおおむね5年、不活化ワクチンがおおむね9年の持続が見込まれている。

した決定的な理由は。

A 助成事業を実施する自治体が増えつつある中、本市でも実施に向け取り組むこととした。

Q 近隣市町村の助成状況は。

A 稲沢市、津島市、弥富市、あま市はいずれかのワクチン1回のみ5千円、飛島村は生ワクチン3500円、不活化ワクチン1万1千円を2回助成している。

Q 今後ずっと継続していくのか。

A 带状疱疹ワクチン接種助成事業は、次年度以降も実施をしていきたい。

Q このタイミングで自主財源で取り組むことと



▲道の駅完成イメージ

討論

令和4年度一般会計歳入歳出決算

賛成

適正に執行されている

指定管理では、当初の上限額を超える決算もあったが、物価高騰、資源価格高騰に伴う光熱費増額によるもので納得できる。

令和4年度からの事業である、発達支援センター事業は、障がいのある児童、その疑いのある児童及び障がいのある方に支援を継続的に行う事で、福祉の増進を図っている。

反対

福祉施策を充実せよ

子ども医療費の18歳まで完全無償化や発達支援センターの開設などの新事業、水道基本料金の免除、給食費無償化、困窮者支援などの新型コロナウイルス感染症、物価対策の緊急対策は評価する。しかし、道の駅の周辺整備、再整備事業に関しては、いまだに全体の維持管理費などが明らかにされていない。資材や人件費が高騰する今、公園整備が必要か再検討すべきだ。コロナ禍や物価高騰でも、市は基金を積みあげている。こんな時だからこそ、特に市民の暮らし、住民サービスの充実に使うべきではないか。

◆◆同意◆◆

次の選任に同意しました。

教育委員会教育長

河野正輝氏(愛西市)

◆◆意見書◆◆

次の意見書が採択されました。

▼定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

令和5年9月定例会議案審議の結果と議員の賛否

○:賛成
●:反対

会 派	審議結果	新生愛西クラブ										公明党 あいさい	日本共産党 愛西市議団	無会派	無会派	無会派	無会派		
		近藤武	原裕司	鬼頭勝治	杉村義仁	神田康史	佐藤信男	石崎誠子	角田龍仁	中村文武	佐藤旭浩	高松幸雄	竹村仁司	河合克平	真野和久	吉川三津子	山岡幹雄	馬淵紀明	山田門左門
9月定例会議案																			
愛西市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
道の駅周辺整備工事(東ゾーン)請負契約の締結について	可	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●
道の駅再整備工事請負契約の締結について	可	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●
令和4年度愛西市一般会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
令和4年度愛西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和4年度愛西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和4年度愛西市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和4年度愛西市水道事業会計決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和4年度愛西市下水道事業会計決算の認定について	認	○	○	○	議	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
杉村義仁議員の議長不信任決議案について	否	●	●	●	仮議	欠	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○

※審議結果の「可」は可決、「認」は認定、「否」は否決です。その他の議案は全員賛成。「議」及び「仮議」は議長職のため採決に加わっておりません。

市政を問う



12議員が一般質問

一般質問とは…

議員が市の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問することをいいます。持ち時間は、議員1人あたり45分です。

●定例会第2日目および第3日目に、12人の議員が一般質問しました。発言順に掲載します。

9月7日

山田 門左エ門 議員(P7)

- ◆物品調達と施設の主管部署はどこか
- ◆学校統廃合で地区協議会の再開は

中村 文武 議員(P8)

- ◆中学統廃合 生徒への配慮は
- ◆部活動地域移行の進め方は

馬淵 紀明 議員(P9)

- ◆スポットエアコン 設置の考えは
- ◆新たな情報伝達手段の検討は

佐藤 旭浩 議員(P10)

- ◆小・中学校のプール 今後の在り方は

石崎 誠子 議員(P11)

- ◆こども家庭センター設置に向けた考えは
- ◆生き抜く力を育む防災教育の充実を

高松 幸雄 議員(P12)

- ◆带状疱疹ワクチン接種助成をすべきでは
- ◆新生児聴覚検査費用助成の進め方は

吉川 三津子 議員(P13)

- ◆小学校を活用したシルバースクールを
- ◆残骨灰に含まれる貴金属の有効利用を

9月8日

原 裕司 議員(P14)

- ◆学校適正化、座談会の意見どう活かすか

佐藤 信男 議員(P15)

- ◆親水公園東側道路 行き止まりいつまで

河合 克平 議員(P16)

- ◆緊急通報システム利用は有料化するな
- ◆国民健康保険税は値上げするな

竹村 仁司 議員(P17)

- ◆シティプロモーションすべき取り組みは

近藤 武 議員(P18)

- ◆財政運営で福祉と建設のバランスは
- ◆アジア競技大会へのかかわりは



物品調達と施設の 主管部署はどこか

山田 門左工門議員

主管部署は各課となる

総務部長



▲利活用されず、解体予定の旧立田福祉会館

問 組織運営の上で、

人、物、金を主管する部署が存在する。人事については、企画政策部が主管し、予算・決算は総務部が

主管部として実施している。物品の調達と施設の主管部署がはっきりしない。施設関係の業務は専門的な知識を必要とするが、主管部署はどこか。

答 調達や施設の主管部署は、各課となる。施設計画の作成、仕様の決定、契約の締結、発注、完了検

査、引き渡し、維持管理、廃止に至るまで、施設の目的ごとの担当課による管理となる。

問 建物完成後の維持管理を行う指定管理者との契約は、何処の部署で行っているのか。

答 指定管理者導入施設においても、契約書の締結から点検・評価に至るまで、当該施設を所管している課が行っている。

問 旧立田福祉会館の解体の経緯については。

答 社会福祉課、都市計画課、経営企画課、財政課の関係各課で利活用等を検討した。活用希望の提案者と協議をしたが合意に至らず、廃止の方針どおり解体に向け準備を進めている。

問 消防本署の改修工事の説明を受けたが、改修の経緯は。

答 整備検討部会や消防広域化の議論が進められるなどにより、施設の長寿命化を計画的に実施することとなった。

学校統廃合で 地区協議会の再開は

問 学校規模適正化に関する地区検討協議会から教育長宛ての「答申」が1件も出ていないが、今後どのように進捗するの

か。再度協議会を設置するのか。

答 計画を策定する中で関係部局と連携をして取り組んでいく。現時点では検討協議会を設置する考えはない。

問 公式文書として昨年の10月4日に岩崎会長から教育長宛てに、地区検討協議会で具体的に検討するよう答申があり、教育委員会も、住民に配布している。どのような手順で進めるのか。

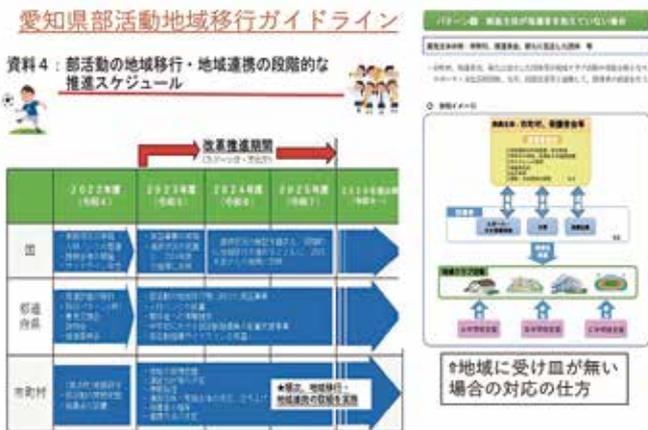
答 立田・八開地区検討協議会では、佐屋中と佐織西中へ統合するという基本計画協議会案に対する議論のみで終わっている。今後、様々な地区説明会や座談会で頂いた意見を基に教育委員会として判断し、策定していく。

中学統廃合 生徒への配慮は

中村 文武議員



事前交流、クラス編成、合同部活で配慮
教育部長



▲自治体や保護者が組織する部活動イメージ

問 中学校の統廃合はやむを得ないが、大規模校に通学する生徒、特に、中3の心の変化は心配だ。いじめ、クラスになじめない等への配慮は。

答 学校再編に対し、新しい集団になじめるかなどの心配や不安は認識している。学校間の事前交流やクラス編成における再編前の生徒数バランスに対する配慮、部活動合同実習などに取り組む。

問 なぜ今統合を進めるのか。

答 教科専門の正規教員を配置できる、効果的な学びの展開が期待できる、社会性を育む機会を設けるといふ3点に大きな効果が期待できる。小規模校では、8人で授業を受け持つ。各科目に正規教員がそろわない可能性がある。また、各科目を一人の教員が担い、相談や情報交換する相手が少な

くなる。学習を効果的、効率的に進めるために、中学校では各学年複数学級となる規模適正化が必要。

問 新団体を設立する仕組みを全員に周知は可能か。

答 地域移行の方針や進め方を周知する際に、部活動を維持・継続する手法を周知することは可能。

問 部活動地域移行の進め方は

答 地域移行は、学校ごとで差があるのか、一律に進めるのか。

問 地域への教育的意義の引継ぎや多様な環境整備はどうするのか。

答 持続可能な体制づくりとして、若い指導者、保護者コーチの確保など、人材確保のお願いとともに支援をしていきたい。

問 部活が先に廃止され、地域に受皿がない場合、ガイドラインではどうするか。県の考えは。

答 県からの通知はない。保護者や地域の協力者により組織された団体が指導者を確認し、活動をしている自治体などの例もある。

問 地域への教育的意義の引継ぎや多様な環境整備はどうするのか。

答 地域移行の方針や進め方を周知する際に、部活動を維持・継続する手法を周知することは可能。

問 部活が先に廃止され、地域に受皿がない場合、ガイドラインではどうするか。県の考えは。

答 県からの通知はない。保護者や地域の協力者により組織された団体が指導者を確認し、活動をしている自治体などの例もある。

問 部活が先に廃止され、地域に受皿がない場合、ガイドラインではどうするか。県の考えは。

答 県からの通知はない。保護者や地域の協力者により組織された団体が指導者を確認し、活動をしている自治体などの例もある。



スポットエアコン 設置の考えは

馬淵 紀明議員

種類や手法を含め、進めていきたい

教育部長



▲体育館に設置されている空調設備の例

問 市内の全公立小・中学校の体育館にエアコンを設置した場合、費用は。

答 体育館の空調設備設置方法は多種多様のため、費用を算出することはできないが、文部科学省が示す事例を基に、エアコンが未設置な17校の体育館における空調設置・断熱改修工事費の合計額を算出すると、最低額が4億7600万円、最高額が19億2100万円となる。

問 空調設備は幾つかの種類や手法があるが、スポットエアコンの調査、また設置の考えは。

答 本市も資料収集やデモ機による動作確認をしている。体育館の空調設備は、空調設備の種類や手法を含め、他自治体の事例を参考に導入に向けた準備を進めていきたい。

新たな情報伝達手段の検討は

問 平成30年12月議会の一般質問で、市当局に近年の災害の教訓を無駄にせず、災害時の新たな情報伝達手段をお願いしたが、検討しているのか。

答 新たな手段は検討していない。

問 検討していない理由は。

答 既に多様多様な情報伝達手段があり、市民には複数の情報入手手段を確保するという意識をさらに高めてもらうため、防災メールや公式SNS等の登録についての周知を引き続き行っていく。

問 令和5年3月、消防庁防災情報室の災害情報伝達手段の整備等に関する手引には、「近年の水害や土砂災害においては、

避難指示や防災気象情報等が住民に対して十分に伝達できていない。大雨の際には屋外からの音声が届かぬなど課題がある。このような場合でも高齢者や障がい者等、災害情報が届きにくい方々へ、情報伝達については特に考慮するべきである」と書かれている。こうした方々に対して、新たな情報伝達手段を検討していくべきではないか。

その他の質問

●シニアプロモーションの考えは

●健康づくりの推進は

小・中学校のプール 今後の在り方は

佐藤 旭浩議員



民間施設の活用などの手法が考えられる
教育部長



▲プール授業の様子（市江小）

問 プール施設の築年数、老朽化の状況、使用可能年数の目安は。

答 最も古いプールが昭和48年度建設の築50年、最も新しいプールが平成11年度建設の築24年。階段や手洗い場のコンクリート劣化や転落防止用のフェンス破損、プールサイドの剥離、プール槽内の塗装劣化、ろ過機の劣化が確認されている。耐用年数は30年が目安。

問 1校当たりの年間維持管理費は。

答 令和4年度の実績として、小学校は水道料金約25万円、薬剤購入費約8万円、ろ過浄化設備保守点検委託料約2万円、合計約35万円。中学校は水道料金約36万円、薬剤購入費約10万円、ろ過浄化設備保守点検委託料約2万円、合計約48万円。

立田中学校はプール規模が大きく、使用期間も長い。そのため、水道料金約115万円、薬剤購入費約27万円、ろ過浄化設備保守点検委託料約5万円、合計約147万円になる。

問 プール設備の修繕費用と近年の修繕状況は。

答 平成30年度はプール内面塗装、プールサイドの防水、フェンス入替えなど約646万円、令和元年度はプール棟軒裏爆裂緊急修繕など約186万円、2年度はろ過装置ろ材取替え修繕など約227万円、3年度はろ過用ポンプ2基の入替えで約220万円、4年度はプール給水系統漏水緊急修繕などで約53万円。

問 今年度、立田北部小学校のプール授業を民間委託した経緯と委託料は。

答 プール設備に不具合

が生じたため、試行的に民間施設を活用した。1年生から6年生を2グループに分け、8時間の授業を行い、委託料は総額70万4千円。

問 他の小学校が民間を活用することは可能か。委託のメリットは。

答 受入れ児童数の制限、期間など課題がある。メリットは、屋内プールのため天候不良や熱中症の心配を減らすことができる。専門インストラクターの協力も得られる。

問 小・中学校のプールの今後の在り方について市の考えは。

答 民間施設の活用、拠点化や共同利用などの手法が考えられる。各小・中学校と情報共有し、効果的なプール授業を実施するための施策に取り組んでいく。



こども家庭センター設置に向けた考えは

石崎 誠子議員

相談支援の体制強化に全力で取り組む

健康子ども部長

問 現在、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点では、

保健師、子ども家庭支援員、利用者支援専門員、虐待対応専門員などが、情報提供や助言、専門的な相談対応などを行っている。その専門的なノウハウを次世代に引き継いでいく人材育成の体制は整っているか。また、専門職のスキルアップはどのように考えているか。

答 実務に関わる研修会やオンライン交流会などに積極的に参加しスキルアップに努めている。さらなる専門性確保のため、困難事例のグループワークのほか、外部講師を招いたテーマ別研修や事例検討会などを実施している。人材育成については、計画的かつ効果的に行っていくきたい。

問 令和6年4月から「こども家庭センター」をスタートしていくために、

どのような考えで取り組んでいくのか。

答 全国的に児童虐待に関する相談対応の件数が増加傾向にあることを踏まえ、子育て世代に対する相談支援の体制強化が急務である。実現に向け全力で取り組んでいく。

**生き抜く力を育む
防災教育の充実を**

問 有事の際に身を守るための判断力や観察力を身につけられる継続的で一貫した防災教育を、どの学校に通っていても等しく受けられる環境づくりも必要だ。

災害という不安、不便、焦りなどの環境下で、自分の力で考え行動する「自助」、周囲と協力できる「共助」を養うために、専門家が監修し開発されたデジタル防災学習システムの「デジタル防災」を導入している自治体もある。

本市では、児童・生徒の防災意識を育てていく防災教育を、今後どのように進めていくのか。

答 東日本大震災をはじめとする数多くの自然災害の教訓を踏まえ、自然災害とその防災についての知識を、授業を通じて、子ども達に学ばせることが学習指導要領に盛り込まれている。

教育委員会としては、

現在、避難訓練を通じての防災教育のほか、3年生の生徒を対象とした中学生体験学習事業を通して、災害の怖さや命の大切さ、有事の際に助けられる側から、助ける側へと共助の意識を高める教育を行っており、今後も、引き続き取り組んでいきたい。



▲香川県三豊市の全小中学校に導入されている「デジ防災」

带状疱疹ワクチン接種 助成をすべきでは

高松 幸雄 議員



本年10月から事業開始を考えている
健康子ども部長

	生ワクチン	不活化ワクチン
対象	50歳以上	
費用	約8千円	約2万円
回数	1回	2回
予防効果	約51パーセント	約97パーセント
持続期間	約5年間	約10年間
助成額	4千円 1回	5千円 2回

▲带状疱疹を予防する2つのワクチンを比較

問 带状疱疹の予防には、带状疱疹ワクチンが有効だが、带状疱疹予防接種は保険適用がない。

答 接種費用は、予防効果の高い不活化ワクチン接種では必要な2回分で計4万円がかかる。最近では近隣市町村でも費用の一部を補助するようになった。本市でも带状疱疹ワクチン接種助成をすべきでは。

答 事業実施に向けた必要経費の補正予算案を計

上して準備を進めている。令和5年10月1日からの事業開始を考えている。

問 带状疱疹ワクチン接種助成の対象者、助成額、申請方法は。

答 対象はワクチン接種日の時点で年齢が満50歳以上の愛西市民で、10月1日以降に带状疱疹ワクチンを接種された方。助成額は生ワクチン4千円、不活化ワクチンは2回接種が必要のため、1回5

千円で合計で1万円。

接種費用は生ワクチン約8千円、不活化ワクチンが1回につき約2万円なので2回で4万円ほど必要。

医療機関でワクチン接種を受けた後、領収書などの必要書類を添えて保健センター窓口へ申請してもらう。

新生児聴覚検査費用助成の進め方は

最近では、新生児聴覚検査の補助をする自治体が増えていますが、新生児聴覚検査助成をどのように進めていくか。

答 事業実施に向けた必要経費の補正予算案を計上して準備を進めている。令和5年10月1日からの事業開始を考えている。

問 検査には、医療機関によって2千円から1万円ほど費用が必要。検査の助成額と支給の方法は。

答 初回検査分のみ上限5千円。検査を受診後に領収書等の必要書類を添えて申請してもらう。

その他の質問

- 補聴器購入費の支援拡大を
- 男性用トイレにサンタリーボックスを

問 生まれつき音を聞くことが困難な先天性難聴児は、生まれたときに新生児聴覚検査を受けることで、生まれつきの難聴を早く発見して治療を行うことができるが、この検査は保険対象外で検査費用は全て自己負担となるため、検査費用の2千円から1万円が負担となり、1割の新生児が聴覚検査を受けていない。



小学校を活用した シルバースクールを

吉川 三津子議員

課題や効果について研究する

保険福祉部長



▲東郷町の広報から

問 東郷町や日進市では、学校の空き教室など

を使った給食が食べられるシルバースクールが開催されている。社会科などは名古屋飯や喫茶店文化を学び、子どもと同じ給食を食べて、掃除をして帰る内容だ。男性が3割を占め、男性の外出を促す効果も高い。取り組みの考えは。

答 介護予防に向けシルバーカレッジは提案項目の一つだが、シルバース

クールは検討していない。

問 シルバーカレッジは、「学び」に、シルバースクールは「地域とのつながり」に重点が置かれており、位置づけが違う。学校教育課と協力して

研究をする考えは。

答 課題や効果について、相手の市にも聞いて、研究する。

問 東郷町には「市民参加のポイント手帳」で外

出を促す取り組みがある。

高齢福祉課以外の部署や、市民団体が運営するイベントに参加し、ポイントのために、クオカードがもらえるものだ。こうした他部署と連携した取り組みの考えは。

答 介護予防やフレイル予防の観点からも高齢者の外出は重要だ。しかし、他部署との連携が進んでいない。体の動くうちからの取り組みは重要だ。

問 「ゴミ出しに困っている高齢者が増えている。戸別回収、ステーションを増やす等の予定は。

答 関連部署と連携した体制整備が必要だ。現在も検討中だ。

残骨灰に含まれる
貴金属の有効利用を

問 残骨灰には、故人が身につけていた有価金属

の粉末が含まれ、業者間で金・銀・パラジウムなどが売買されている。有価物を売却する自治体が増えていく。残骨灰は誰のものか。

答 収骨後の残骨灰は、市の所有物だ。

問 残骨灰の処理方法と費用は。

答 有害物を無害化し、納骨灰・金属類等に分け、納骨灰は納骨、金属類はリサイクルしている。委託料は約13万円だ。

問 リサイクルされている金属の有価金属だ。

岐阜市では、有価金属売却益が年間7300万円だ。多数の自治体でも売却の方針と聞くと取り組む考えは。

答 遺族の心情への配慮をし、研究していく。

学校適正化、座談会の意見どう活かすか

原 裕司議員



よりよい再編を考え、合意形成を図る
教育長

立田・八開地区、座談会アンケート
座談会はどうでしたか。

問	立田地区	八開地区	合計(人)	率
すごく良かった	20	11	31	29%
まあまあ良かった	28	29	57	54%
おおむね良かった	48	40	88	83%
あまり良くなかった	7	3	10	9%
全く良くなかった	2	0	2	2%
おおむね良くなかった	9	3	12	11%
未回答	2	4	6	6%
計	59	47	106	100%

▲座談会でのアンケート結果を抜粋

問 今後も、座談会などの意見を聞く機会を設けるのか。

答 形式にとらわれず、

今後、座談会などの意見を聞く機会を設けるのか。

今後、座談会などの意見を聞く機会を設けるのか。

問 座談会に多くの参加

者を得る工夫や配慮は。保護者の意見を踏まえ、各地区それぞれブロックに分け、参加しやすい時間帯や回数、利便性を考慮した集会所や公民館の活用。地域への全戸回覧や小学生保護者への個別案内、保育園や子育て支援センターなどにポスターを設置し、未就学児の保護者への周知を図った。また、託児体制をとり3世帯が利用した。

問 教育委員会は、座談会を終え、どのように評価しているか。

参加者へのアンケート項目「座談会はどうでしたか」「話したいことを話すことはできましたか」の回答では、「おおむね良かった」「おおむね話せた」割合は、立田地区が81%と92%、八開地区が両項目ともに85%となった。

問 統合による中学校の校名、校章、校歌や老朽化している佐屋中学校の校舎建設の考えは。

学校規模適正化の対象となる中学校の統合に対する賛成・反対意見では、おおむね「統合を進めることに賛成」「小中一貫校を希望」「統合を進めることに再検討が必要」との意見がでた。

問 教育長は、意見をどのように受け止め、今後活かしていくのか。

令和5年度から12年度を第1期とした新しい基本計画を示し、適正規模化、校舎の老朽化への対応を進めていく。

児童生徒数の推計からみる学校規模適正化の必要性、効果、取り組み内容に対して、心配や不安、子どものケアなど幅広く率直な意見を求め座談会を開催した。参加者は、立田地区69人、八開地区49人が参加した。

参加者へのアンケート項目「座談会はどうでしたか」「話したいことを話すことはできましたか」の回答では、「おおむね良かった」「おおむね話せた」割合は、立田地区が81%と92%、八開地区が両項目ともに85%となった。

参加者へのアンケート項目「座談会はどうでしたか」「話したいことを話すことはできましたか」の回答では、「おおむね良かった」「おおむね話せた」割合は、立田地区が81%と92%、八開地区が両項目ともに85%となった。

日程調整の上で実施する。



親水公園東側道路 行き止まりいつまで

佐藤 信男議員

道路の整備の要望があれば検討する

産業建設部長

問 巡回バス運行検討委員会で、デマンド交通について検討や協議をしたか。

答 過去に、愛西市巡回バス運行検討委員会、デマンド方式等での有料化の可能性を含めた検討の必要性を提言いただいたが、現在、運行ダイヤやルート、停留所等の改定により引き続き無料での巡回バスの運行を実施している。

問 巡回バスは必要だが、今後ますます進んでいく高齢化社会には、少しそぐわない部分も出てくるのではないか。今後の公共交通機関とデマンド交通についての考えは。

答 今後、移動手段の確保が本来に必要な方々に対してどのようにしていくのか。以前から提案をいただいている、デマンド交通や有料化も含めて総合的に検討する必要があると思う。

問 巡回バスは必要だが、今後ますます進んでいく高齢化社会には、少しそぐわない部分も出てくるのではないか。今後の公共交通機関とデマンド交通についての考えは。

答 令和3年5月、有酸素運動を目的とするランニングマシンなどの機器31台及び筋力トレーニングを目的とするフィットネスラインレッグステーションなどの機器10台を全てリニューアルした。幅広い年代の方が安全、快適に利用できるよう、最新の機器を揃えた。

問 令和4年4月から、親水公園総合体育館や佐屋総合運動場など8スポーツ施設の予約について、利用者の利便性の向上を図るため、パソコンやスマートフォンなどを使い、オンラインで24時間、申込みからキャッシュレス決済による支払いまで可能なスポーツ施設予約システムの運用を開始した。

問 令和3年5月、有酸素運動を目的とするランニングマシンなどの機器31台及び筋力トレーニングを目的とするフィットネスラインレッグステーションなどの機器10台を全てリニューアルした。幅広い年代の方が安全、快適に利用できるよう、最新の機器を揃えた。

問 親水公園東側道路を南進すると最後行き止まりになる。あと少しで県道佐屋多度線に接続できるが、行き止まりになっている。その経緯は。

答 当該道路は、平成5年度に土地を取得し工事したが、約30年前に進められた事業で、現在の整備状況となった経緯は確認できていない。

問 行き止まりの道路は、いつまでこの状態が続くのか。

答 今後、整備の要望などがあつた場合には、手順に従い検討を進める。



▲県道佐屋多度線につながる予定の行き止まりの道

緊急通報システム利用は 有料化するな

河合 克平議員



令和6年度から一律負担をお願いする

保険福祉部長

緊急通報システム

利用者数	268人	
課税	54人	20.1%
非課税	214人	79.9%

年齢内訳		
65-69歳	0人	0%
70-79歳	49人	18.3%
80-89歳	157人	58.6%
90歳以上	62人	23.1%

無料化のための市の負担
268人×6000円＝160万円

▲緊急通報システムの利用者内訳

問 緊急通報システムを令和6年度から有料化する理由は。

答 有料化の理由は、利用者の枠を広げ、健康相談などサービスも充実した上で、利用者負担の考えで、所得に関わらず一律での一部負担をお願いする。

問 無料化するにはいくらかかるのか。

答 無料を継続した場合、約160万円が市の負担となる。

問 有料化をするに比べて非常に低所得の方や生活保護世帯も負担することになる。道の駅は49億円の費用をかけたが、160万円の費用がなぜ有料化するのかわからないのか。

答 緊急通報システムの制度の見直しを図り、利用できる枠の拡大とともに、利用者自身、または家族の命を守るためにも一部負担をお願いし、持続可能な事業にしたいと考えている。

問 生活保護世帯、非課税世帯、弱者、収入が少ない人に対する軽減措置の考えは。

答 利用する方、しない方の公平性の観点から、利用者負担の考えで所得に関わらず一律での一部負担をお願いする。

国民健康保険税は値上げするな

問 国民健康保険税の値上げの理由と、負担の軽減のために一般会計からの繰入れという方法が行い、負担を軽減する考えはないか。

答 今年度収支も赤字になる。原則、法に基づいた公費及び被保険者の負担により運営していくとされており、将来にわたって持続可能な国保制度とするため税率改正を検討している。

問 地方交付税措置の金額は。

答 概算の試算として、約1億8500万円と見込む。

問 法定外繰入れで、負担の軽減を図る考えは。

答 決算補填等を目的とした一般会計からの法定外繰入れは、財政の健全化・安全化を目的とした国民健康保険運営方針に反することになり、適当ではない。

その他の質問

- 49億円の道の駅周辺整備事業凍結を
- ご逝去された方の遺族の負担軽減を

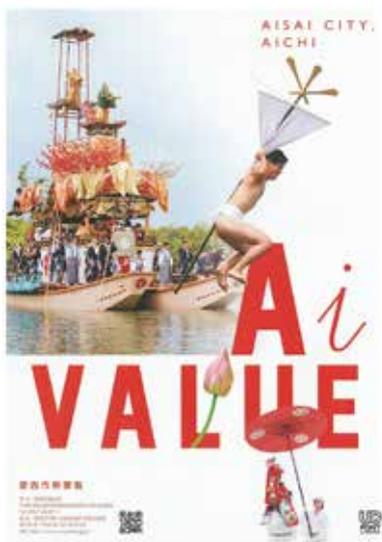


シティプロモーション すべき取り組みは

竹村 仁司議員

道の駅を拠点とした情報発信を行いたい

産業建設部長



▲シティプロモーションの実践例

問 リニューアルオープ

ンの計画がある道の駅立
田ふれあいの里は、シ
ティプロモーションすべ
き施設だが、これまでの
情報発信、取り組みは。

答 蓮見の会には、毎年
多数の人が、市外または
県外から訪れている。令
和5年の蓮見の会は、悪
天候にもかかわらず、シャ
トルバス、駐車場の利用
状況から約2千人の来場
者があった。蓮見の会以
外でも、6月後半から8

月上旬の間には、SNS

を活用して、花ハスの開
花状況を発信し、花ハス
目当てに多数の人が訪れ
ている。花ハスの情報や
地元特産品と道の駅なら
ではの新鮮野菜が値打ち
に購入できることをPR
している。

今後は道の駅周辺整備
に併せて、道の駅を拠点
とした観光コースのマッ
プや体験型の観光施設の
発掘などを行い、観光案
内のツールを作成し、情

報発信を行っていきたい。

問 シティプロモーション
は、決して市側だけで
進めるものではない。例
えば「木曾川の四季」と題
した市民提供のドローン
による空撮映像がある。

答 「木曾川の四季」は、
市民に提供いただいた空
撮映像を令和3年3月に
YouTubeにアップした
動画だ。また、5年7月に
アップした「木曾川と長
良川の大自然」は、空撮映
像を一部活用し、動画を委
託制作した。これら2つ
の動画は、ドローンによる
空撮映像を使うことで、
市が誇る景観資源である
木曾川の魅力を充分引き
出すことができ、今後も
ドローンの空撮映像を活
用した市の新たな魅力の
発掘、発信に努めていく。

シンボルとなるような施
設が開設されることで、

さらに交流人口の増加が
予測できる。市民にとつ
てこの地域で誇れるも
の、人に勧めたくなるも
の、これがまちの誇りに
なる。

今後、どのようなシ
ティプロモーションを考
えているか。
答 シティプロモーション
を考えた情報発信を進
めなければならぬ。例
えば専門の課を設置する
のであれば人材と予算が
必要となる。予算を投じ
ることに理解を得られる
か検証、研究していか
なければならない。

問 道の駅のリニューア
ルや愛知県フットボール
センター愛西など、市の

財政運営で福祉と建設のバランスは

近藤 武議員



適切に取り組む

市長

問 道の駅周辺整備事業の総事業費に対する財源の内訳は。

答 国庫補助金約5億3千万円、合併特例債約39億9千万円、一般財源約4億円。一般財源の負担を最小限にする予定。

問 合併特例債をどのような事業に活用したのか。

答 統合庁舎の整備、給食センター建設や中小学校の耐震化、トイレ改修、空調整備などの学校・教育施設の整備改修、総合斎苑建設、幼保施設、福祉施設に活用した。

問 福祉、建設分野それぞれの決算の状況、及び一人当たりの経費は。

答 平成29年度から令和元年度までの3カ年の歳出決算データで、歳出総額に占める割合は、扶助費が22.7%、投資的経費が8.5%。住民一人当たりの扶助費は、7万8842円、投資的経費

は、2万9560円。

問 県内他市との比較は。

答 政令市等を除く他市との比較では、扶助費は、21%、投資的経費は、13.7%。扶助費の水準に大きな違いはないが、投資的経費は、本市よりも5.2%高い。

問 道の駅周辺整備事業の本格的な工事が始まる。財政運営上、大変厳しい状況になるが、福祉分野と建設事業とのバランスについての考えは。

答 令和8年度のリニューアルオープンに向け、本事業に要する財源を確保し、福祉・教育分野の水準が低下しないよう、適切に取り組んでいく。

アジア競技大会へのかかわりは

問 本市が担当する会場と競技は。

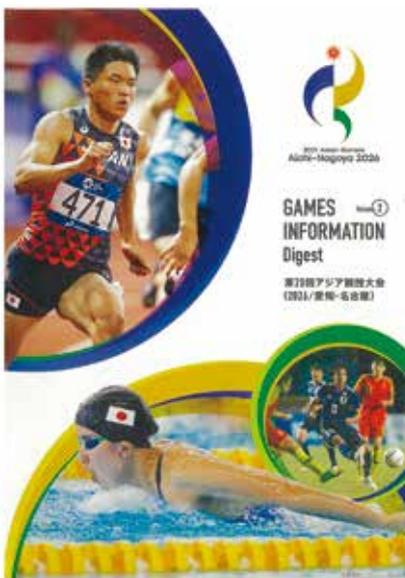
答 長良川国際レガッタコースでカヌー・カヤック、ボート競技が開催予定。

問 現在、市としてどのようなかかわり方をしているのか。また、どのような

な周知を考えているのか。

答 令和5年4月から組織委員会へ市職員を派遣し、PR活動や競技会場との調整事務などに従事している。

周知活動は、愛知県主催で令和5年11月から6年3月までの間に県内54市町村において、アジア・アジアパラ競技大会フラグツアールが開催され、1市町村につき6日間、大会旗やPRパネルの展示が実施される。



▲アジア競技大会のパンフレット

イキイキコーナー

第17回 複合型 スポーツクラブ 佐屋クラブ

練習場所は 佐屋西小学校
練習日時は 毎月第三土曜日

10時から
部員数は 11人(男子6人 女子5人)
指導者数は 3人

指導者から一言

様々なスポーツを体験することができます。子ども達の「やりたい」気持ちを大切にしています。

保護者から一言

個々に合わせてできることを少しずつ
取り組んで、本人の自信に繋がって
色々なことをやろうと自分から積極的
に取り組むようになって楽しみに
通っています。

入って
良かったこと
○ 普段できないボール
遊びができること



これから
やりたいこと

いろいろなスポーツの
ルールを覚えたい



このスポーツクラブの
魅力は

いろいろなスポーツを体験できて
好きなスポーツができること

開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「愛西市議会だより」にするため、写真掲載とコメントを募集します。

小中高生などを対象としたサークル活動・
スポーツ団体などで、活動内容を撮影した
写真と活動内容に対するコメント。

お問い合わせ・
送付先

愛西市議会広報特別委員会(市議会事務局)

〈住所〉〒496-8555 愛西市稲葉町米野308番地 〈電話〉0567-55-7141
〈ファックス〉0567-26-7141 〈メール〉gikai@city.aisai.lg.jp

第30回取材しました!
愛西市の偉人^⑫

小国、リゴール国王に

やま だ なが まさ

山田 長政 別名:仁左衛門 (小津町)

Q いつ頃の人?

A 江戸時代前期、天正18年(1590)～寛永7年(1630)頃

Q どんな人?

A 少年時代は学問を好む反面、はなはだ乱暴な子で、周囲からは疎んじられた。堂々たる体躯の人物で駕籠かきをしていた。身分は武士の末端で、後にシャム(現在タイ)に渡海しソングム国王の護衛兵として日本人義勇軍を指揮した。

Q 功績は?

A 内紛や隣国との紛争の鎮圧に活躍しただけでなく、貿易商としての才覚もあり、アユタヤ(国都)を国際的な東西海路貿易の中継地に発展させ、日本との国交、親善のために努力した。

Q 長政の地位は?

A 国王は男爵に任じ、アユタヤの日本人町の頭領となる。軍人の中では最上級の位である大佐級に昇進した。その後、シャムの要衝の地・リゴールの領主リゴール国王となった。

Q なぜ亡くなったの?

A 色々な説がある。戦闘中に負傷し命を落とした、リゴールの統治に不満を持つものが毒を盛ったなど、真相は判らない。



取材協力 石田泰弘(生涯学習課長)
参考資料『佐織町史』

令和5年12月定例会の開催予定

11月29日(水) 本会議(招集日)議案上程

12月 5日(火) 本会議(第2日)一般質問

12月 6日(水) 本会議(第3日)一般質問

12月11日(月) 本会議(第4日)議案質疑

12月14日(木) 総務文教委員会

12月15日(金) 建設福祉委員会

12月21日(木) 本会議(最終日)討論・表決

クローバーTV放映日時(チャンネル121)

12月11日(月)午前10時～・午後7時～

12月12日(火)午前10時～・午後7時～

- 本会議及び委員会は午前9時30分から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

議会だよりをお読みいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスは5類相当となりましたが、いまだに感染力は強く、多くの感染者が出ており、学級閉鎖なども起こっています。最近では、再びマスクをする方も増えているようです。手洗いの徹底など感染対策をしっかりとこなしましょう。

8月には、議会広報の研修会に参加し、本市の議会だよりもいくつかの改善点を指摘していただきました。市民のみなさんからの意見も取り入れ、引き続き読みやすい広報を目指します。

(真野 和久 記)

委員長 真野 和久
副委員長 原 裕司
委員 高松 幸雄
山田門左衛門
中村 文武
佐藤 旭浩